



2019女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO / JAPAN 2019

戦況用紙



| | | | | | | |
|-----|-------------|-----|----|-----|------------|-----|
| 開催日 | 2019年 | 12月 | 2日 | 月曜日 | 試合コード | #20 |
| 開催地 | (都道府県名) 熊本県 | | | 会場名 | アクアドームくまもと | |

| 結果 | A | スコア | | B |
|--------|-----------------|-----|----|----|
| | キューバ CUB | 27 | 前半 | 46 |
| 11-25 | | | | |
| 後半 | | | | |
| 16-21 | | | | |
| 第一延長前半 | | | | |
| — | | | | |
| 第一延長後半 | | | | |
| — | | | | |
| 第二延長前半 | | | | |
| — | | | | |
| 7m c | | | | |
| — | | | | |
| — | | | | |

| | | |
|----|---|---|
| 戦況 | 見出し | セルビア、開幕から2連勝を飾る |
| | 前半 | SRBは開始からNo.33のロングシュートで先制すると、No.2、No.17が次々に速攻で加点して序盤から8対0として、主導権を握る。対して、CUBはNo.9、No.18を中心に攻撃するが、テクニカルミスが続き、なかなかシュートまでいかない場面が多い。しかし、ゲームの雰囲気にも慣れ徐々にシュートまでいけるようになると、8分CUBは待望の1点目を挙げる。13分、CUBはNo.10が退場となるが、ここからCUBのGK No.1が好セーブを連発し始める。それに応えるように攻撃陣も、両サイドや中央からのロングシュート、No.23のブレイクスルーなどで得点を挙げていく。残り5分を切ったところで、SRBが23対7と大きくリードを奪うが、CUBはNo.9、No.8らが得点を重ね、守ってもNo.1がここでも好セーブを連発してSRBの攻撃を最小限に抑え、25対11で前半を終了した。 |
| 後半 | 後半は、両チーム点の取り合いとなった。SRBは力強いロングシュートを武器に得点をあげていく。対するCUBは、No.23、No.34が力強くシュートを決め、序盤はほぼ互角の戦いとなった。中盤は、SRBのNo.25がロングシュートを決めると、CUBは前半見られなかった速攻による得点や、No.23の鋭い1対1の突破からこの試合6点目を決めるなどして、何とか食らいついていく。終盤は、やや疲れが見え始めたCUBに対して、SRBは速攻やロングシュートから得点し、再び点差を広げていった。結局、メンバーを入れ替えながら、余裕を持った戦いをみせたSRBが開幕から2連勝を飾った。 | |



| | |
|-------|-------|
| 戦況作成者 | 松本 政之 |
|-------|-------|